



150号

★社会福祉法人高寿会の歩み

- 昭和63年5月10日 社会福祉法人高寿園設立
- 平成元年2月1日 高寿園デイサービスセンター開設
- 元年4月1日 特別養護老人ホーム高寿園（定員50名）開設
- 同 老人短期入所事業（定員6名）併設
- 平成4年4月1日 高寿園在宅介護支援センター併設
- 9月18日 在宅給食調理事業開始
- 6年4月1日 高田デイサービスセンター開設
- 8年11月1日 家庭奉仕員派遣事業併設
- 9年4月1日 東部デイサービスセンター開設
- 同 東部在宅介護支援センター開設
- 12年4月1日 介護保険事業スタート
 (特別養護老人ホーム高寿園指定介護老人福祉施設)
 (高寿園指定短期入所生活介護事業所)
 (高寿園デイサービスセンター指定通所介護事業所)
 (高田デイサービスセンター指定通所介護事業所)
 (東部デイサービスセンター指定通所介護事業所)
 (高寿園指定居宅介護支援事業所)
 (東部指定居宅介護支援事業所)
 (高寿園指定訪問介護支援事業所)
 (高寿園指定訪問入浴介護支援事業所)
- 12年4月1日 陸前高田市よりの委託事業スタート
- 15年4月1日 特別養護老人ホーム高寿園別館開所
- 18年4月1日 介護予防事業開始
- 23年3月11日 東日本大震災による津波にて福祉サービスセンター建物流出
 各事業とも甚大なる影響を受ける（職員の死亡・御利用者の減・避難所対応など）
- 23年10月1日 サポートセンター高寿園事業開始
- 25年3月1日 なごみの家小規模多機能型居宅介護事業所開始
- 26年4月1日 特別養護老人ホーム高寿園、高寿園短期入所（予防）事業所
 各従来型施設とユニット型施設を分離
- 28年4月1日 日常生活支援総合事業開始



高寿園だより創刊150号によせて

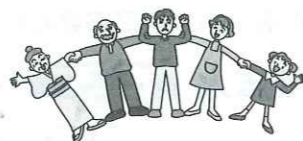
150号を迎える高寿園だより、開設から今日までの姿を伝えてくれている。

当初の職員が今も20名幹部として支えています。当初の役員から今日までの役員各位の功績も大きいことを痛感します。措置時代から介護保険、そして今日の地域共生の道程がこれからの行く道になります。高寿園だよりは高寿会の歴史書であります。

編集に携わった方々の労を多とします。

社会福祉法人高寿会
理事長 高橋正昭

さまさまな
事思ひ出す
櫻かな...芭蕉



原稿を依頼された時に高寿園開設後の第1号の編集を担当したことを思い出しました。平成元年開設初年度で予算もなく、事務員としてすめていいのか悩み、発行が伸び伸びになった記憶があります。

当時から現在までの記録が150号までにつまっているかと思うと、高寿会の歴史を感じます。当時より格段に事業所そして職員も増え、年々法人の運営の厳しさが増しておりますが、皆様には引き続き広報を通じて高寿会の様子をお伝えしていきたいと思っておりますので、これからもご愛読宜しくお願い致します。

特別養護老人ホーム高寿園
施設長 黄川田 純一

記念特集

誌面から
たくさんの思い出が
甦ってきます。



第1号



第2号



第5号



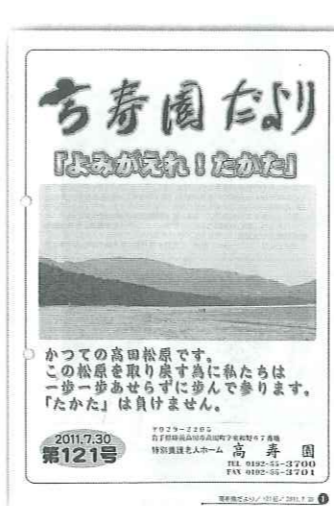
第30号



第31号



第49号



第121号



第127号



第131号